

CBS 220シリーズスイッチでのGVRPの設定

目的

この記事では、Cisco Business 220シリーズスイッチでGARP VLAN登録プロトコル(GVRP)を有効にして設定する方法について説明します。

概要

GVRPを使用すると、デバイスはVLAN設定情報を動的に交換して、VLANの設定を容易にできます。GVRPは、Generic Attribute Registration Protocol(GARP)に基づいています。スイッチがGVRPおよびGVRP登録を介してVLAN情報を受信すると、受信インターフェイスはそのVLANに参加します。インターフェイスが存在しないVLANへの参加を試み、ダイナミックVLAN作成が有効になっている場合、スイッチは自動的にVLANを作成します。

GVRPはグローバルかつ各ポートでアクティブにする必要があります。アクティブ化されると、GARPパケットデータユニット(GPDU)を送受信します。定義されているがアクティブではないVLANは伝搬されない。VLANを伝搬するには、少なくとも1つのポートでアップ状態になっている必要があります。デフォルトでは、GVRPはグローバルおよびポートで無効になっています。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- CBS220シリーズ ([データシート](#)) | 2.0.0.17

GVRPの設定

手順 1

CBS220スイッチのWebユーザインターフェイス(UI)にログインします。



Switch

admin **1**


●●●●●●●● **2**

English ▼

Log In **3**

手順 2

[VLAN Management] > [GVRP Settings]を選択します。

 VLAN Management **1**

- Default VLAN Settings
- VLAN Settings
- Interface Settings
- Port to VLAN
- Port VLAN Membership
- GVRP Settings **2**

手順 3

スイッチでGVRPをグローバルに有効にするには、[GVRP Global Status]チェックボックスをオンにします。

GVRP Settings

GVRP Global Status: Enable

手順 4

[Apply]をクリックし、グローバルGVRPステータスを設定します。

GVRP Settings

Apply

Cancel

GVRP Global Status: Enable

手順 5

[Filter]から[Port]または[LAG]を選択します。[Interface Type equals to]ドロップダウンリスト。[Go]をクリックして、選択したインターフェイスタイプの設定を表示します。

。

GVRP Setting Table



1

2

Filter: *Interface Type* equals to

Port

Go

手順 6

オプションボタンをクリックして、GVRPを設定するインターフェイスを選択し、[Edit]をクリックします。

GVRP Setting Table



2

Filter: *Interface Type* equals to

Port

Go

1

Entry No.	Port	GVRP State	Dynamic VLAN Creation	GVRP Registration
-----------	------	------------	-----------------------	-------------------



1	GE1	Disabled	Disabled	Normal
---	-----	----------	----------	--------

○

2	GE2	Disabled	Disabled	Normal
---	-----	----------	----------	--------

ステップ7

次のフィールドを設定します。

- *Interface* : 編集するインターフェイス (ポートまたはLAG) を選択します。GVRPをサポートするには、ポートをGeneralまたはTrunkモードで設定する必要があります。
- *GVRP State* : このインターフェイスでGVRPを有効にする場合に選択します。
- *ダイナミックVLANの作成* : 選択したインターフェイスでVLANのGVRP情報を受信した

ときにVLANが存在しない場合、[ダイナミックVLANの作成(Dynamic VLAN Creation)]フィールドの[有効(Enable)]チェックボックスをオンにします。ダイナミックVLAN作成が無効になっている場合、スイッチは手動で作成されたVLANのみを認識します。

- **GVRP Registration** : 選択したインターフェイス上のVLANに関するGVRP情報を受信したときに、選択したインターフェイスがVLANに参加するには、[GVRP Registration]フィールドの[Enable]チェックボックスをオンにします。GVRP登録が無効になっている場合、インターフェイスは手動で設定されたVLANとだけ関連付けられません。

Edit GVRP Settings

Interface: Port GE1 LAG LAG1 **1**

GVRP State: Enable **2**

Dynamic VLAN Creation: Enable **3**

GVRP Registration: Normal Fixed **4** Forbidden

手順 8

[Apply]をクリックして、選択したインターフェイスの更新されたGVRP設定を保存します。

Edit GVRP Settings

Interface: Port GE1 LAG LAG1

GVRP State: Enable

Dynamic VLAN Creation: Enable

GVRP Registration: Normal Fixed Forbidden

Apply

Close

結論

やった！CBS220スイッチでGVRPが正常に設定されました。

その他の設定については、『[Cisco Business 220シリーズスイッチアドミニストレー](#)

[シヨンガイド](#)』を参照してください。